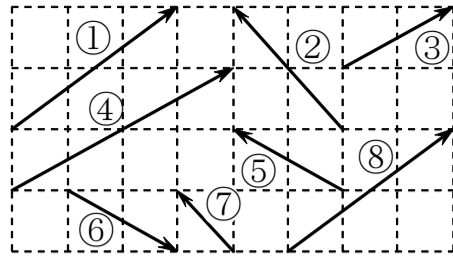


平面ベクトル①

【等しいベクトル】

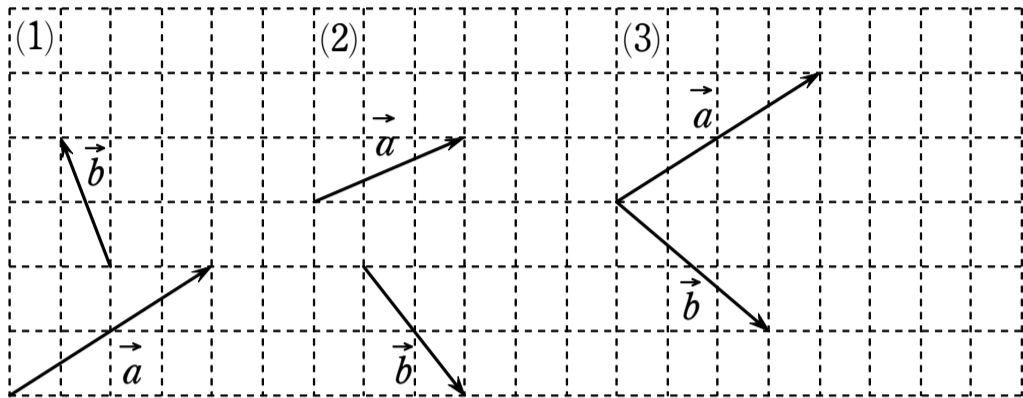
1 右の図に示されたベクトルについて、次のようなベクトルの番号の組をすべてあげよ。

- (1) 向きが同じベクトル
- (2) 互いに等しいベクトル
- (3) 互いに逆ベクトル



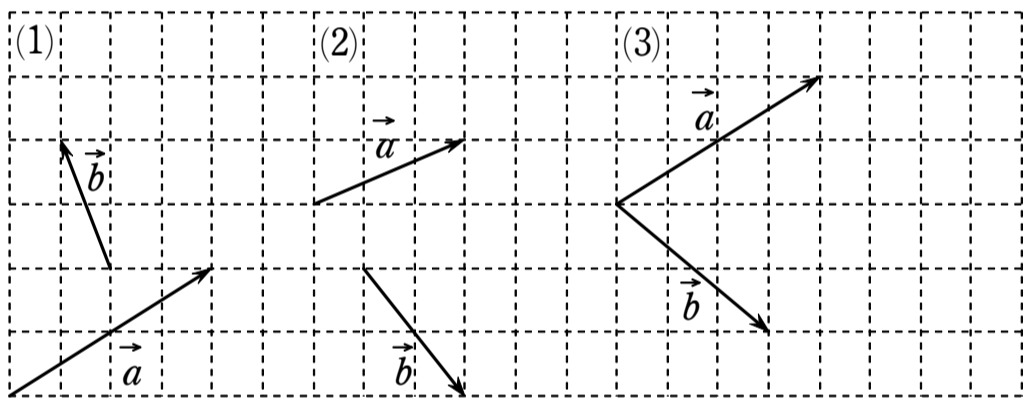
【ベクトルの加法】

2 次のベクトル \vec{a} , \vec{b} について、 $\vec{a} + \vec{b}$ をそれぞれ図示せよ。



【ベクトルの減法】

3 次のベクトル \vec{a} , \vec{b} について、 $\vec{a} - \vec{b}$ をそれぞれ図示せよ。



【ベクトルの等式の証明】

4 次の等式が成り立つことを示せ。

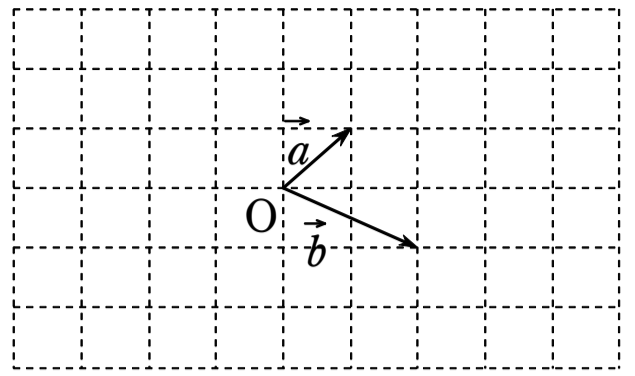
(1) $\vec{AB} + \vec{BD} + \vec{CA} = \vec{CD}$

(2) $\vec{AB} + \vec{BC} + \vec{CA} = \vec{0}$

【ベクトルの実数倍】

5 右の図のベクトル \vec{a} , \vec{b} について、次のベクトルを O を始点にして図示せよ。

- (1) $2\vec{a}$
- (2) $-2\vec{b}$
- (3) $2\vec{a} + \vec{b}$
- (4) $\vec{a} - 2\vec{b}$



【ベクトルの計算】

6 次の計算をせよ。

(1) $\vec{a} + 3\vec{a} - 2\vec{a}$ (2) $3\vec{a} + 7\vec{b} - 5\vec{a} - 2\vec{b}$

(3) $3(2\vec{a} + \vec{b}) + 4(\vec{a} - 2\vec{b})$ (4) $2(\vec{a} - 3\vec{b}) - 3(3\vec{a} - 2\vec{b})$

(5) $\frac{1}{3}(\vec{a} + 2\vec{b}) + \frac{2}{3}(\vec{a} - \vec{b})$

(6) $\frac{1}{2}(-\vec{a} + 2\vec{b}) - \frac{1}{3}(2\vec{a} + \vec{b})$

【ベクトルの平行と単位ベクトル】

7 次の問いに答えよ。

(1) \vec{e} を単位ベクトルとする。 \vec{e} と平行で大きさが 4 のベクトルを、 \vec{e} を用いて表せ。

(2) $|\vec{a}| = 3$ のとき、 \vec{a} と同じ向きの単位ベクトルを \vec{a} を用いて表せ。

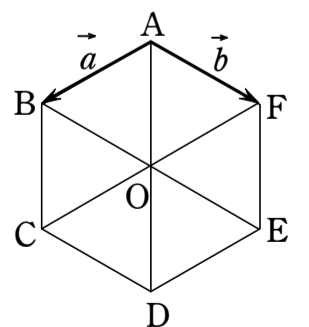
【正六角形とベクトル】

8 正六角形 ABCDEF において、 $\vec{AB} = \vec{a}$, $\vec{AF} = \vec{b}$ とするとき、次のベクトルを \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

(1) \vec{AC}

(2) \vec{EF}

(3) \vec{DB}



平面ベクトル②

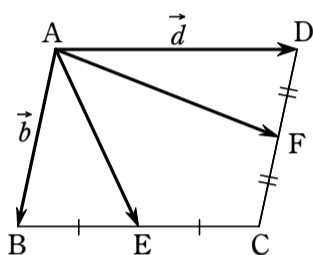
【等式を満たすベクトルの決定】

- 9 等式 $\begin{cases} \vec{x} - \vec{y} = \vec{a} + \vec{b} \\ 2\vec{x} + 3\vec{y} = \vec{a} - \vec{b} \end{cases}$ を満たす \vec{x}, \vec{y} を \vec{a}, \vec{b} を用いて表せ。

【平行四辺形とベクトルの分解】

- 10 平行四辺形 ABCD の辺 BC, CD の中点をそれぞれ E, F とする。また, $\overrightarrow{AB} = \vec{b}, \overrightarrow{AD} = \vec{d}$ とする。

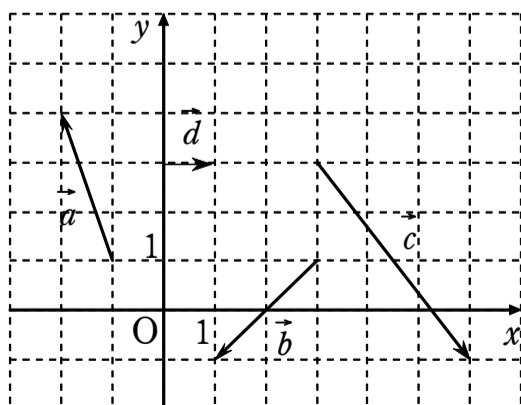
- (1) $\overrightarrow{AE}, \overrightarrow{AF}$ をそれぞれ \vec{b}, \vec{d} を用いて表せ。



- (2) \vec{b}, \vec{d} をそれぞれ $\overrightarrow{AE}, \overrightarrow{AF}$ を用いて表せ。

【ベクトルの成分表示】

- 11 右の図のベクトル $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}, \vec{d}$ を、それぞれ成分表示せよ。



【成分表示によるベクトルの計算】

- 12 $\vec{a} = (3, -1), \vec{b} = (-4, 2)$ のとき、次のベクトルを求めよ。

(1) $4\vec{a} - 3\vec{b}$

(2) $(2\vec{a} - 3\vec{b}) - (3\vec{a} + 5\vec{b})$

【ベクトルの分解と成分】

- 13 $\vec{a} = (2, 1), \vec{b} = (-1, 3)$ とする。 $\vec{c} = (8, -3)$ を、適当な実数 s, t を用いて $s\vec{a} + t\vec{b}$ の形に表せ。

【ベクトルの平行】

- 14 2つのベクトル $\vec{a} = (4, x), \vec{b} = (-2, -1)$ が平行になるように、 x の値を定めよ。

【座標平面上の点とベクトル】

- 15 次の2点 A, B について、 \overrightarrow{AB} を成分表示し、 $|\overrightarrow{AB}|$ を求めよ。

(1) A (5, 2), B (1, 6)

(2) A (-3, 4), B (2, 0)

平面ベクトル③

【点の座標とベクトル】

16 4点 A(1, 1), B(4, 2), C(5, 4), D(x, y) を頂点とする四角形 ABCD が平行四辺形であるように, x, y の値を定めよ。

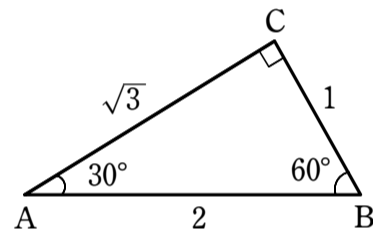
【ベクトルの内積】

17 \vec{a} と \vec{b} のなす角を θ とする。次の場合に内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めよ。

- (1) $|\vec{a}|=4, |\vec{b}|=3, \theta=45^\circ$ (2) $|\vec{a}|=6, |\vec{b}|=6, \theta=150^\circ$

18 右の図の直角三角形 ABC において, 次の内積を求めよ。

(1) $\overrightarrow{BA} \cdot \overrightarrow{AC}$



(2) $\overrightarrow{AC} \cdot \overrightarrow{BC}$

19 次のベクトル \vec{a}, \vec{b} について, 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めよ。

- (1) $\vec{a}=(2, 5), \vec{b}=(3, -2)$ (2) $\vec{a}=(1, \sqrt{3}), \vec{b}=(\sqrt{3}, 3)$

【ベクトルのなす角】

20 次の2つのベクトルのなす角を求めよ。

- (1) $\vec{a}=(2, 1), \vec{b}=(-3, 1)$ (2) $\vec{a}=(1, \sqrt{3}), \vec{b}=(\sqrt{3}, 1)$

(3) $\vec{a}=(3, -1), \vec{b}=(2, 6)$

(4) $\vec{a}=(-4, 2), \vec{b}=(2, -1)$

【ベクトルの成分と垂直条件】

21 次の2つのベクトルが垂直になるような x の値を求めよ。

- (1) $\vec{a}=(3, 6), \vec{b}=(x, 4)$ (2) $\vec{a}=(x, -1), \vec{b}=(x, x+2)$

22 次の問いに答えよ。

- (1) $\vec{a}=(2, 1)$ に垂直で大きさが $\sqrt{10}$ のベクトル \vec{b} を求めよ。

平面ベクトル④

(2) $\vec{a}=(4, 3)$ に垂直な単位ベクトル \vec{e} を求めよ。

(2) \vec{a}, \vec{b} のなす角 θ を求めよ。

【内積とベクトルの大きさ】

23 $|\vec{a}|=3, |\vec{b}|=2, \vec{a}\cdot\vec{b}=-3$ のとき、次の値を求めよ。

(1) $|\vec{a}+\vec{b}|$

(2) $|\vec{a}-2\vec{b}|$

24 $|\vec{a}|=2, |\vec{b}|=2$ で、ベクトル $3\vec{a}-2\vec{b}, \vec{a}+4\vec{b}$ が垂直であるとする。

(1) $\vec{a}\cdot\vec{b}$ を求めよ。

25 $|\vec{a}|=3, |\vec{b}|=2, |\vec{a}-\vec{b}|=\sqrt{7}$ とする。次の問いに答えよ。

(1) $\vec{a}\cdot\vec{b}$ の値を求めよ。

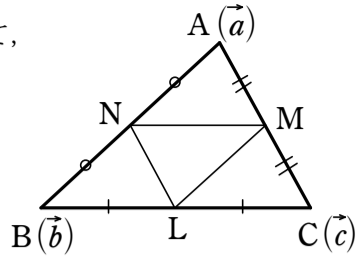
(2) \vec{a}, \vec{b} のなす角 θ を求めよ。

(3) $|2\vec{a}-\vec{b}|$ の値を求めよ。

平面ベクトル⑥

【重心の位置ベクトル】

31 3点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$, $C(\vec{c})$ を頂点とする $\triangle ABC$ において、辺 BC , CA , AB の中点を、それぞれ L , M , N とする。また、 $\triangle LMN$ の重心を G' とする。



(1) 点 G' の位置ベクトル \vec{g}' を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表せ。

(2) 等式 $\vec{AL} + \vec{BM} + \vec{CN} = \vec{0}$ が成り立つことを示せ。

【一直線上にある3点】

32 平行四辺形 $ABCD$ において、辺 BC を $3:2$ に内分する点を E 、対角線 BD を $3:5$ に内分する点を F とする。このとき、3点 A , F , E は一直線上にあることを証明せよ。

【交点の位置ベクトル[1]】

33 $\triangle OAB$ において、辺 OA を $3:2$ に内分する点を C 、辺 OB を $1:2$ に内分する点を D とし、線分 AD と線分 BC の交点を P とする。 $\vec{OA} = \vec{a}$, $\vec{OB} = \vec{b}$ とするとき、 \vec{OP} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

【交点の位置ベクトル[2]】

34 $\triangle OAB$ において、辺 OA の中点を C 、線分 BC を $2:3$ に内分する点を D とし、直線 OD と辺 AB の交点を E とする。 $\vec{OA} = \vec{a}$, $\vec{OB} = \vec{b}$ とするとき、 \vec{OE} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

【直線と円の方程式】

35 $\vec{a}=(3, 2)$, $\vec{b}=(-1, 2)$ のとき, $\vec{p}=(x, y)$ として, 次のベクトル方程式で表される図形を, x と y の方程式で表せ。

(1) $\vec{p}=\vec{a}+t\vec{b}$

(2) $(\vec{p}-\vec{a})\cdot\vec{b}=0$

(3) $|\vec{p}-\vec{a}|=2$

(4) $(\vec{p}-\vec{a})\cdot(\vec{p}-\vec{b})=0$

【直線のベクトル方程式】

36 次の条件を満たす直線の方程式を, ベクトルを用いて求めよ。

(1) $A(-2, 3)$ を通り, ベクトル $\vec{d}=(2, 1)$ に平行

(2) 2点 $A(-1, 2)$, $B(3, 1)$ を通る

37 次の条件を満たす直線の方程式を, ベクトルを用いて求めよ。

(1) $A(3, 1)$ を通り, ベクトル $\vec{n}=(2, 3)$ に垂直

(2) 3点 $A(3, 1)$, $B(-2, 2)$, $C(1, -5)$ について, 点 C を通り, 直線 AB に垂直

【円のベクトル方程式】

38 定点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$ と動点 $P(\vec{p})$ について、次のベクトル方程式で表される点 P はどのような図形上を動くか。

(1) $|\vec{p}-\vec{a}|=3$

(2) $|6\vec{p}-3\vec{a}|=2$

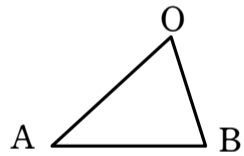
(3) $|2\vec{p}-\vec{a}-\vec{b}|=8$

(4) $(\vec{p}-\vec{a})\cdot(\vec{p}-\vec{b})=0$

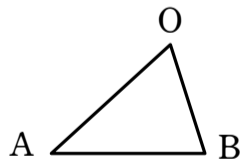
【終点の存在範囲】

39 $\triangle OAB$ において、次の式を満たす点 P の存在範囲を求めよ。

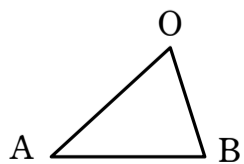
(1) $\vec{OP}=s\vec{OA}+t\vec{OB}$, $s+t=2$



(2) $\vec{OP}=s\vec{OA}+t\vec{OB}$, $s+t=\frac{1}{2}$, $s\geq 0, t\geq 0$

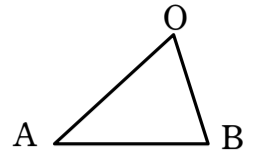


(3) $\vec{OP}=s\vec{OA}+t\vec{OB}$, $s+6t=2$, $s\geq 0, t\geq 0$

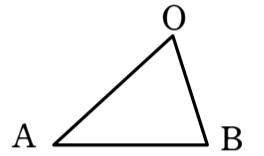


40 $\triangle OAB$ において、次の式を満たす点 P の存在範囲を求めよ。

(1) $\vec{OP}=s\vec{OA}+t\vec{OB}$, $0\leq s+t\leq 2, s\geq 0, t\geq 0$

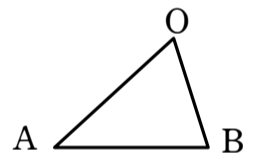


(2) $\vec{OP}=s\vec{OA}+t\vec{OB}$, $0\leq 2s+3t\leq 6, s\geq 0, t\geq 0$



41 $\triangle OAB$ において、次の式を満たす点 P の存在範囲を求めよ。

(1) $\vec{OP}=s\vec{OA}+t\vec{OB}$, $0\leq s\leq 1, 0\leq t\leq 2$



(2) $\vec{OP}=s\vec{OA}+t\vec{OB}$, $0\leq s\leq 2, 0\leq t\leq 3$

